

ゆうあい障がい者ITサポートサービスのご案内

様々な障がいのある方の生活をIT機器で支援するための
アドバイス、コーディネートを行っています

特定非営利活動法人プロジェクトゆうあい

●目的

障がい者の生活の質を向上させ、学習や就労の機会を大きく広げていくために、IT支援機器の活用が大きな役割を果たすようになってきました。IT支援機器は様々なものが開発されていますが、障がい当事者や支援者には、その多くについて存在が知られておらず、使い方が分からないということも多い状況です。

NPO法人プロジェクトゆうあいでは、設立以来、理事長で全盲の視覚障がいである三輪利春自らが、積極的にIT支援機器の活用をしてきたことを背景に、障がい者の就労とITの活用推進について、幅広く取り組んできました。また、法人内ではさまざまな障がいのある方が約30名働いており、障がいのある児童の放課後預かりの事業でも50名を超える児童が当法人の事業所を利用しています。これらの事業運営の中でIT支援機器を適切に活用することで、彼らの生活の幅を広げ、仕事づくりにもつながることを実感してきたことから、より広く障がい者向けのITサポートサービスを実施していくことしました。

●サービス内容

- 1) 支援機器活用方策、具体的な使い方等をテーマにしたセミナーの開催
- 2) 個別アドバイス…障がい当事者、支援者（施設、事業所、学校等）

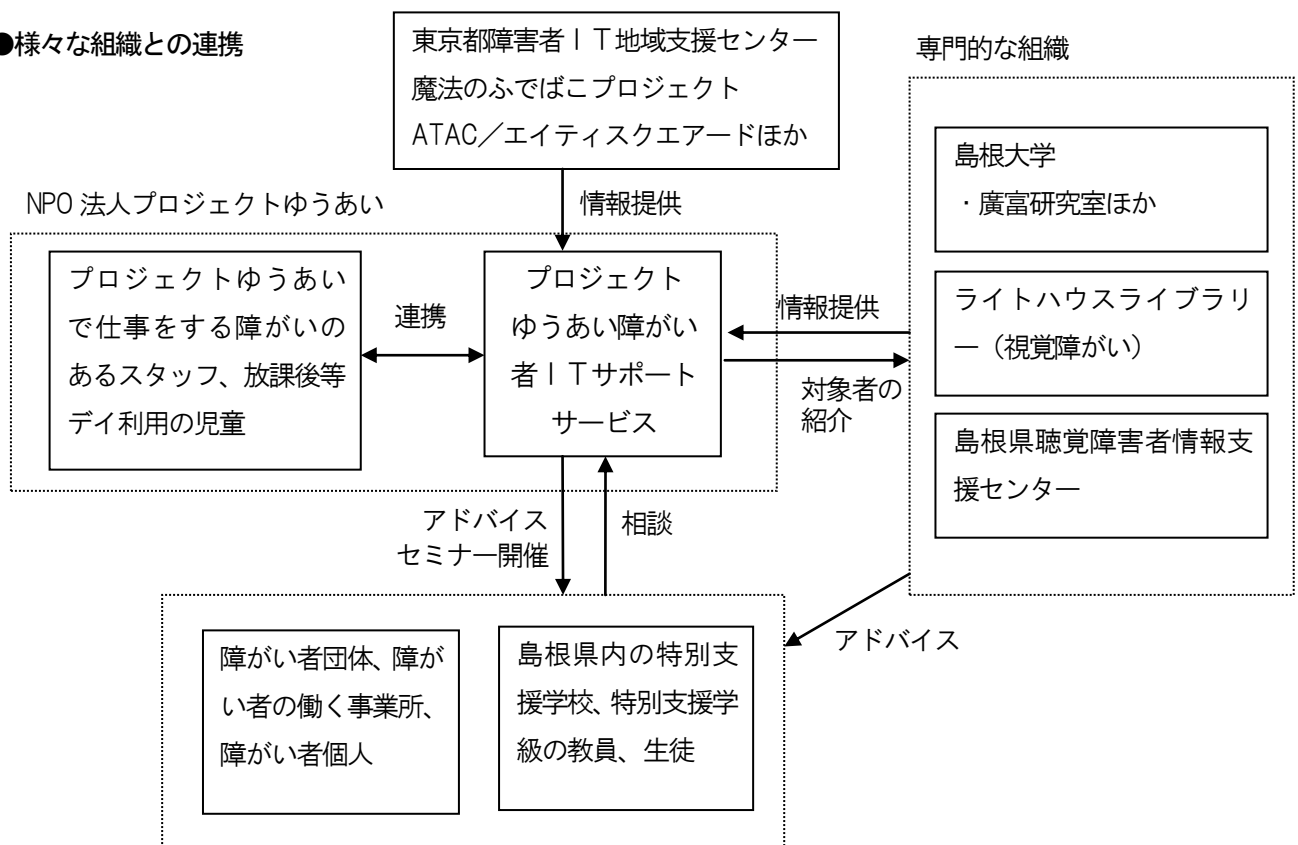
●費用について

- ・対象者の人数、サービス提供時間、距離等によって個別にご相談に伺います。
- ・平成26年度は、島根県協働実践事業の採択事業を受けて、松江養護学校、松江清心養護学校、出雲養護学校の3校に対するセミナー、個別アドバイスを無料で実施しています。

●対象エリア

- ・松江市内を中心として主に島根県、鳥取県を対象エリアとしていますが、遠方についてご相談に伺います。

●様々な組織との連携



●プロジェクトゆうあいにおいて対応可能な支援サービスメニュー

<p>視覚障がい</p>	<p><プロジェクトゆうあいでの対応> ◎対応可能なアドバイス ・PCのスクリーンリーダー活用 ・ピンディスプレイの活用 ・携帯電話（主にらくらくホン）、スマートフォン、タブレットの利用 ・デージー端末活用、コンテンツ制作 ・音声二次元コードの活用、制作 ・ウェブアクセシビリティ診断 ・端末を活用した歩行移動支援装置 ◎専門スタッフ ・三輪利春（視覚障がい全盲）・渡部栄子（視覚障がい全盲）・矢野（視覚障がい弱視）</p> <hr/> <p><外部専門組織との連携> ◎ライトハウスライブラリー（松江市北田町） ・点字図書、サピエの活用 ・歩行訓練 ・音声時計 ほか</p>
<p>聴覚障がい</p>	<p><プロジェクトゆうあいでの対応> ◎対応可能なアドバイス ・パソコン、携帯メール ・テレビ電話システム ・発話支援ソフト ・電話リレーサービス ・災害時の避難通知機器 ◎専門スタッフ ・村松良介（聴覚障がい）</p> <hr/> <p><外部専門組織との連携> ◎島根県聴覚障害者情報センター ・ビデオライブラリー ・手話通訳の紹介 ほか</p>
<p>肢体障がい・重度心身障害</p>	<p><プロジェクトゆうあいでの対応> ◎対応可能なアドバイス ・PCにおけるアクセシビリティ操作 ・タブレット・会話支援アプリの活用 ・ボタン型スイッチ（ビッグマック等）、視線スイッチ、呼吸スイッチ等活用 ・Kinectなどの新しい技術の活用 ・車いす使用者のためのまちのバリアフリー情報提供 ◎専門スタッフ ・山本真徳（肢体障がい）</p>
<p>発達障がい、自閉症、知的障がい</p>	<p><プロジェクトゆうあいでの対応> ◎対応可能なアドバイス ・コミュニケーションエイド、VOCAの活用 ・タブレットの活用、障害者コミュニケーションに関わるアプリ（iOS/android）の活用 ・デージーの活用（教科書デージー／物語等） ◎専門スタッフ ・田中隆一（福祉機器全般／障がい者就労支援・放課後等デイ管理者） ・早瀬耕平（福祉機器全般／障がい者就労支援指導員）</p>
<p>障がい者IT支援全般について</p>	<p><プロジェクトゆうあいでの対応> ◎対応可能なアドバイス ・障がい者の就労とパソコンの活用 ・支援機器による障がい者の生活の改善 ・支援機器による障がい者の学習 ◎専門スタッフ ・田中隆一 ・早瀬耕平 ・野津雅博（介護福祉士／障がい者支援全般）</p> <hr/> <p><外部専門組織との連携> ・東京都障害者IT地域支援センター ・ATACカンファレンス ・島根大学（廣富研究室ほか）</p>

●特定非営利活動法人プロジェクトゆうあいの略歴

- 2004年 法人設立 視覚障がい者全盲の三輪利春が理事長に就任
松江市のバリアフリーマップ、バリアフリー情報サイト構築
視覚障がい者向け音声案内システム「てくてくラジオ」の普及
- 2007年 バリアフリーの観光地づくり事業開始
バリアフリー観光情報サイト「てくてく山陰」構築
- 2008年 松江・山陰バリアフリーツアーセンター開始
内閣府バリアフリー・ユニバーサルデザイン表彰
- 2011年 独立行政法人福祉医療機構の助成事業の採択を受けて任天堂 DS 向け、発話が困難な方のためのコミュニケーション支援ソフト開発
障がいのある子どもの放課後の療育事業を開始。2014年10月1日時点で53名の利用登録、1日平均25名が利用。肢体不自由、視覚障がい、聴覚障がい、発達障がい、自閉症、ダウン症等の障がい児が利用。IT機器の活用を療育プログラムに取り入れている。
- 2012年 障がい者就労継続支援事業を開始。インターネットでの古本販売、視覚障がい者向けデジコンコンテンツ制作など、パソコン、情報機器を活用した様々な収益事業に取り組む。2014年10月1日時点で、29名の障がいのある人が働いている。
島根県協働実践事業の採択を受けて「誰にでもやさしいウェブづくり推進事業」を実施
- 2013年 国土交通省の「ユニバーサル社会における歩行移動支援プロジェクト」の採択を受けて iPhone 向け視覚障がい者歩行移動支援アプリ「てくてくナビ」を開発
- 2014年 島根県協働実践事業の採択を受けて「障がい者の情報支援機器利活用に関わる普及啓発事業」実施

●プロジェクトゆうあい・スタッフアドバイザー

名前	障がい	分野	専門分野
三輪利春	視覚障がい(全盲)	視覚障がい	パソコン、携帯電話、iPad を活用したメール、ウェブ閲覧、デジコン、音声コード、ウェブアクセシビリティほか
渡部栄子	視覚障がい(全盲)	視覚障がい	
矢野健	視覚障がい(弱視)	視覚障がい	PCの拡大文字、音声読み上げ、PC、携帯電話を活用したメール、ウェブ閲覧、デジコン、ウェブアクセシビリティほか
村松良介	聴覚障害(ろうあ)	聴覚障がい、発話障がい	PC、携帯電話のメール、テレビ電話、電話リレーサービス、災害時の呼び出しシステム、発話支援機器、ソフトほか
山本真徳	肢体障がい(脳性まひ)	肢体障がい障がい全般	手の不自由な方のためのパソコン操作、ボタンによる意思表示、コミュニケーションエイド、タブレットの活用
田中隆一	なし	障がい全般	視覚障がい者、聴覚障がい者の情報支援機器全般 肢体障がい者の情報支援機器全般 発達障がい、自閉症、学習障がい者への情報支援機器全般
早瀬耕平	なし	障がい全般	

●連絡先

特定非営利活動法人プロジェクトゆうあい

松江市北堀町35-14 担当：早瀬

電話 0852-32-8645 ファックス 0852-28-1116 mail:info@pjui.com